

令和4年度 備前市立香登小学校 学校評価書別紙

(A：目標を上回った B：ほぼ目標どおり C：目標を下回った)
 【児】児童アンケート【保】保護者アンケート【教】教職員アンケート

学校経営目標等	評価項目	今年度の達成基準 %（肯定的評価） （そう思う+だいたいそう思う）	自己評価		分析・改善方策	学校関係者評価	
			達成状況	評価		コメント	評価
強いからだ 自分の体を知りよい習慣を続ける子 [セルフマネジメント力の向上]	(1)メディアスリム化	項目1…80% メディアコントロール力	項目1 児82%・保59%・教82% 達成基準を下回っている。	C	・項目1は、コロナ禍では、様々な取組を実施していても成果につながりにくい。特に保護者評価が厳しい。保護者の理解と協力を得て、改善方法を啓発するなど児童・保護者双方に向けた継続指導を実施する。 ・項目3は、凡事徹底の取組がマンネリ化して意識や意欲が低下した可能性がある。個別評価の視覚化を図るなど、新たな取組を模索する。 ・項目4は、コロナ禍だからこそ学校経営APで取り組んで成果に繋がった。	・メディアスリム化・基本的生活習慣については、家庭の教育力が大きく影響するので、保護者支援を中心に進めることも必要ではないかと思う。 ・メディアコントロール力をつけることの難しさを一番感じているのが保護者であることは当然である。 ・メディアスリムはその期間のみ頑張っている印象です。	B
	(2)基本的生活習慣	項目2…80% 早寝・早起き・朝ご飯 項目3…90% 挨拶・姿勢・言葉遣い・他	項目2 児84%・保83%・教94% 達成基準を上回っている。 項目3 児86%・保75%・教88% 達成基準を下回っている。	B			
	(3)粘り強くやり抜く	項目4…80% 体力づくり・外遊び	項目4 児90%・保86%・教94% 達成基準を上回っている。	A			
広いところ 柔軟な心をもち温かい人間関係をつくる子 [コミュニケーション力の向上]	(1)折り合いをつける	項目1…90% 他者と仲良く	項目1 児95%・保88%・教100% 概ね達成基準を満たしている。	B	・項目1は、良好な人間関係を重視した集団づくりが成果に繋がった。 （いじめ1・暴力行為0・不登校1） ・項目3は、一定の成果が数値で確認できるが100%に向けた継続的取組を実施する。 ・項目4は、コロナ禍で学校行事や体験活動が制限・縮小された影響もあった。取組の成果を児童・保護者と共有し、キャリア教育（パスポート活用）と絡めて自尊感情や自己肯定感を高める取組を継続する。	・いじめを他人事でなく自分の普段の言動を見直すことから始めることで、いじめに対する意識も深まるのではないかと思う。 ・異学年交流を大切にしながら、学校生活を楽しむ環境づくりをお願いしたい。 ・穏やかな人間関係ができていて、みんな仲良くしている印象です。	B
	(2)好ましい人間関係	項目2…90% 学校生活を楽しむ 項目3…100% いじめを許さない	項目2 児90%・保95%・教89% 概ね達成基準を満たしている。項目3 児96%・保92%・教100% 達成基準を下回っている。	B			
	(3)自尊感情や自己肯定感	項目4…90% 学校行事や体験活動	項目4 児82%・保96%・教88% 達成基準を下回っている。	C			
かおる歴史 確かな基礎力を土台にして学びを広げ生かす探究する子 [問題解決力の向上]	(1)考えを広め深める力	項目1…80% 校内研究	項目1 児80%・保82%・教100% 達成基準を上回っている。	A	・項目1は、「根拠をもって自分の考えを広げたり深めたりする児童の育成」をテーマに校内研究に取り組み一定の成果に繋がった。 ・項目3は、家庭の教育力格差と相関関係が高く、学校だけの指導では限界がある。保護者との連携による児童への個別支援を継続実施し、学力パワーアップ週間の取組を継続発展することで、家庭学習の内容や取組の改善を図っていく。 ・項目4は、多様な児童の実態に応じた学習環境（個別最適化）を構築する。	・学習態度や意欲の育ちが大切だと思うので、保育園・子ども園とも連携しながら態度・意欲の育ちを進めることで、学びの力の向上に繋がると思う。 ・学力向上のために家庭と連携しパワーアップ週間を実践するなど素晴らしい取組をされている。継続されることを願う。 ・家庭学習力を育てる具体的な支援をお願いしたい。	A
	(2)学ぶ力と家庭学習力	項目2…80% 学力向上プラン 項目3…80% 宿題や自主学習	項目2 児88%・保83%・教88% 達成基準を上回っている。 項目3 児85%・保65%・教88% 達成基準を下回っている。	B			
	(3)学習規律の維持	項目4…90% 場に応じた言動	項目4 児84%・保79%・教88% 達成基準を下回っている。	B			
信頼される学校	(1)教育活動の公開	項目1…90% 情報発信	項目1 児89%・保95%・教94% 概ね達成基準を満たしている。	B	・項目1は、コロナ禍で教育活動の公開に制限があり、情報連携が不十分な面もあった。特にHP更新は来年度の課題である。 ・項目2は、備前学園の連携を再構築して成果に繋げる必要がある。1中5小の連携は他の学園とは比較できず、備前学園独自の小中連携の枠組み作りと実績の積み上げが重要である。 ・項目3は、コロナ禍での活動制限で児童の認識に影響があったと考える。学校支援地域協議会を核に地域連携の推進を図る。	・小中一貫教育や地域連携については、情報発信をしていくことで理解も深まると思うので今後に期待する。 ・常に香登小だよりで保護者や地域に詳細かつ継続的に発信されていることが信頼される学校に繋がっていると思われる。 ・コロナ禍でも可能な限り学校公開や情報発信に努めている姿勢はよいと思う。	B
	(2)外部との連携・協力	項目2…80% 小中一貫教育 項目3…90% 地域連携	項目2 児31%・保82%・教94% 達成基準を下回っている。 項目3 児75%・保95%・教100% 達成基準を下回っている。	C			
	(3)教職員の資質・能力の向上	項目4…90% 教職員研修と働き方改革	項目4 児90%・保91%・教100% 達成基準を上回っている。	A			